

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成30年度事業 点検・評価調書

4-I-24

4-I-24

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	モデルコースの設定
	節		I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等
事業(施策)名	24 構成資産間モデルコースの設定、情報提供等	事業主体	佐渡市観光振興課
		関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○モデルコースを設定し、その周知により、来訪者の構成資産間の円滑な移動を図る。	
	【事業内容】	○西三川・鶴子・相川等各資産間の円滑な移動や、関連する観光施設を取り入れたモデルコースを設定し、モデルツアーを実施する。	
30 事業計画と実績	【30年度計画】	●来訪者ニーズに沿ったモデルコースとしてガイダンス施設を基点とした相川コースの見直しや、現地拠点を活用した西三川コースを作成する。	
	【30年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス施設発着のあいかわまち歩きコースを観光交流機構と作成した。</li> <li>・西三川砂金山の遺跡と笹川集落の生活を地元ガイドが案内するコースを作成し、砂金採り体験付き笹川集落ガイドツアーを実施した。1組4人が参加した。</li> </ul>	
課題・今後の取組	【課題】	当日受付、現地発着可能なコース作りが課題である。	
	【今後の取組】	当日受付、現地発着可能なコースを検討する。	
事業評価	【事業の達成度】	当初計画どおり事業実施できたことからBとする。	
		[ a (b) c ]	
	【事業実施の効果】	[ a (b) c ]	
	【総合評価】	[ A (B) C ]	

a:進んでいる。高い。  
b:概ね順調。概ね適切。  
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。